

平和が大好き だから

9条

安倍改憲NO！3000万人署名にご協力ください

今年は、安全・安心、平和な年に！私たちの願いです。

戦後、日本は「二度と戦争はしない」という道を選びました。憲法9条は、話し合いによる紛争解決道を示し、「戦力を持たない」と決めました。その徹底した平和主義は、世界の宝です。

ところが、安倍首相は憲法を壊そうとしています。許していいのでしょうか。憲法9条を守り、平和な社会を子どもたちや孫たちに手渡しましょう。



9条に「自衛隊」を書きこめば、どうなるの？



安倍首相は、「9条に自衛隊を書き加えて、自衛隊の誇りを取り戻す」と言います。そうでしょうか？書き加えられる自衛隊は、災害救助に頑張る自衛隊ではありません。戦争法（安保関連法）にもとづいて「海外で武力行使する自衛隊」です。

「戦争する自衛隊」を憲法で認めて、「戦争する国」へまっしぐら。軍事費がどんどん増やされ、福祉や教育は削られ、産業も研究も軍事優先。そんな国になってよいのでしょうか？自衛隊員を殺し殺される戦場に送ってよいのでしょうか？

米国の兵器爆買い 5年間で27兆4700億円

憲法を蹂躪し、攻撃能力を持つアメリカの兵器を次々購入する安倍政権。「中期防衛力整備計画」では、2019年～23年の5年間で過去最大の27兆4700億円の軍事費を投入する大軍拡に突き進もうとしています。護衛艦「いづも」を、憲法で禁じる「攻撃型空母」に改修し、F35ステルス戦闘機147機を購入するなど、ムチャクチャです。その費用は、もちろん国民の税金です。

一方、安倍政権は、社会保障予算を削減し、10月には消費税10%増税を狙っています。国民のいのちと暮らしを削って、私たちの税金をアメリカに捧げる軍拡政治はゴメンです。

